



4月 保健センター便り

保健センター ☎67・1151

予防接種が変わります

変更点

- ★集団接種から個別接種に変わります。
- ★定期予防接種が愛知県内の医療機関で接種できます。
- ★風しん予防接種の接種費用の助成を行います。

定期予防接種を医療機関で個別接種できます

保健センターにおいて、「四種混合」「三種混合」「BCG」「不活化ポリオ」を接種していましたが、4月からは、すべての定期予防接種を医療機関で接種できるようになります。

対象者の方には個別通知します。なお集団予防接種の予診票をお送りした方で接種がお済みでない方には、接種できる医療機関名をお知らせするハガキをお送りします。お手持ちの予診票を使用し、ハガキに記載の医療機関で接種してください。

県内の定期予防接種の広域化が始まります

4月から愛知県内（名古屋市を除く）の医療機関で定期予防

接種（高齢者インフルエンザを除く）ができるようになります。市外の医療機関で接種をご希望の方は、保健センターに連絡して手続きを済ませてから接種してください。

【対象者】

- ①他市町村にかかりつけ医がいるお子さん
 - ②長期に入院治療を必要とし、蒲郡市において予防接種を受けることが困難なお子さん
 - ③里帰り出産などの理由で、蒲郡市において予防接種を受けることが困難なお子さん
- ※接種ができない一部の医療機関がありますので、事前に保健センターにご相談ください。
- ※名古屋市の医療機関で接種ができるようになる時期は未定です。

※県外で定期予防接種を実施したい方は事前に保健センターにご相談ください。

妊婦さんを風しんから守りましょう

風しんはとても感染しやすいため、積極的に予防接種を受けましょう。予防接種をお考えの方は、抗体検査を受けてください。抗体検査の結果、免疫が不十分な方に対して予防接種費用の助成を行います。



風しんの抗体検査を受けるためには…

市内に在住し、妊娠を予定または希望している女性（経産婦を除く）で風しんのり患歴、風しんワクチンの接種歴のない方は、愛知県が実施する風しんの抗体検査を受けてください。

※抗体検査は、豊川保健所へ申し込み、受検票を受け取り、愛知県の指定する医療機関で検査を実施してください。検査費用は無料です。なお、男性は実費負担となります。

※詳しくは愛知県のホームページでご確認ください。

抗体価が十分でない方のMR・風しんワクチンの接種費用の助成を行います

【対象者】

- ①風しん抗体検査を実施した女性（妊娠中の方は除く）
- ②①のパートナーと同居人で抗体価が不十分の方（抗体検査は実費）

【助成額】

MRワクチン 5千円

風しんワクチン 3千円

※生活保護世帯の方は全額補助（上限9千円）

【申請方法】

直接保健センターに申請してください。

【申請時に必要なもの】

- ・風しん抗体検査の結果がわかる書面
- ・領収書（風しん予防接種費用と明記されたもの）
- ・印鑑
- ・振込先の口座番号
- ・運転免許証など住所を確認できるもの

女性の方は接種後2カ月間避妊が必要です。